



下生井小学校5年1組

野鳥観察会では、20種
類ぐわいの鳥が見られました。
また昨年十月三日大きな池に
コウノトリも来ました。わたし
達は毎日巣塔の観察をして
いたのです。うれしくなっ
て見にいきました。とても
大きくてびっくりしました。
その後マガンも来ました。
遊水地に水辺が増えたので、
いろいろな野鳥がくるようになっ
て

いいこと? 悪いこと?

十一月二十八日に遊水地を掘削し、池を作ってくださっている田部井建設さんに話を聞きました。

掘削はしないほうがいいのではないのかと思つていました。しかし、掘削をしないと乾燥化が進んでしまい、木が増えてしまうので掘削をすることが大切なんだということが分かりました。また、昔生えていた貴重な植物がたくさん生えてくるのが分かりました。掘削は大切な作業でした。

ワタラセツリフネソウ発見!

ウシガエルがたたくと
どまました。在来種がたたくと
増えてほいです。

十月十一日 ぼくたちはワタラセツリフ
ネソウをさがしにいきました。
遊水地の奥の方にかわいいピンク
色の花がたくさん咲いていました。
近くには、セイタカアワダチソウも、
はばい生えていたけれど、くさりはず
にがんばっていました。

①霧多布子ども自然クラブがあり、エコツアーをしている。
・周辺の森作り。

五年生全員で除去作業に参加しました。最初はあまり見つけられなかったけど、教えてもらうとたくさん取る事ができました。根っこが長くてぬくのが大変でした。また、夏や秋などに参加したいです。

①霧多布湿原 (北海)
②尾瀬ヶ原 (福島、新潟、群馬、栃木)
③タデ原湿原 (大分県)
④串本治岸 (和歌山、海士或)

海面上の水深は約300メートル、底質は主に砂と泥で、
 天然の記念物として保護されている。
 年間約100万羽の鳥が、この湖に集まる。湖の周囲は
 緑豊かな森林に囲まれており、自然の美しさは、
 多くの観光客を魅了している。湖の水は、
 日本でも最もきれいな湖の一つとされている。
 湖の水は、透明度が高く、底の砂が透けて見える。
 湖の周囲には、多くの観光客が訪れる。

- ② 植物の復元作業。
木道作り(補修がたい)
- ③ チームタデ原子もチームで
新聞作り。サミット参加。
- ④ 海岸清掃。
子ども達への環境教育。

生ずるを所人にてたぐひを
 生ずるを物が生ずるを場所
 なるをいふと思ひます。
 ●私は、植物の時にクリン・シ
 参加して、遊歩地をきくにし
 いさしたります。
 私も先生、セイダウアサガ
 の諸君作道に参加しました。も
 のを来種に寛き、場所をき
 方が強くなった。外來種は増
 殖物に属するもので、これを
 統計していきなす。
 先生

作ることです。それ以外の
子ども達も参加できると
ようにして新聞を作ると
日本中の人に清水地を
知ることができるという
目的です。

ヨシ焼きは客虫退除
や良いヨシを生やすた
めのなどに大切なんだ
ということが分りまし
た。友に子ども達にす
る自然環境の調査をす
ること提案しました。そ
後にトキやコウイトリ

つける。これは、植物の生長に必要である。木道が、あゝ大は植物も、いまだ、ぬすまふ。ともへると思ひます。植物は、スライムで、大に植物が、ぬすまれ、ないようによいかけています。

私は、まともな連中。エブリヤ自然観察会や、を、観察します。チリメン



自然保護センターを
作ることを提案し
ます。かくすれば保
護活動がススルに
なるしも、自然観
念会も行くことが
できるからです。未
だ会場所がござい
ますが、自然観
念をしたいです。